

# 岐阜県福祉人材総合支援センター

## 研修事業概要

令和8年度 事業計画

令和7年度 事業実施状況

令和8年3月

社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会

岐阜県福祉人材総合支援センター







## 目 次

1	岐阜県福祉人材総合支援センターの概要・・・・・・・・・・	1
2	令和8年度研修カリキュラム等概要・・・・・・・・・・	2
3	令和7年度研修カリキュラム等実績概要・・・・・・・・・・	5
4	令和7年度研修事業実施詳細・・・・・・・・・・	8
5	資料・・・・・・・・・・	20
	(1) 受講者の概要と傾向（アンケート結果より）	
	(2) 受講者アンケート結果（抜粋）	
	(3) 岐阜県福祉人材総合支援センター研修検討委員会規程	







# 1 岐阜県福祉人材総合支援センターの概要

## (1) 沿革

平成 5年4月1日、岐阜県福祉人材センター設置

平成 9年4月1日、岐阜県福祉研修センター設置

平成21年4月1日、岐阜県福祉人材総合対策センターとして統合

平成30年4月1日、岐阜県福祉人材総合支援センターに名称変更

## (2) 名称

社会福祉法人 岐阜県社会福祉協議会

岐阜県福祉人材総合支援センター

## (3) 所在地

〒500-8385 岐阜市下奈良2丁目2番1号

岐阜県福祉・農業会館内

TEL 058-278-1823 (直通)

FAX 058-276-2571

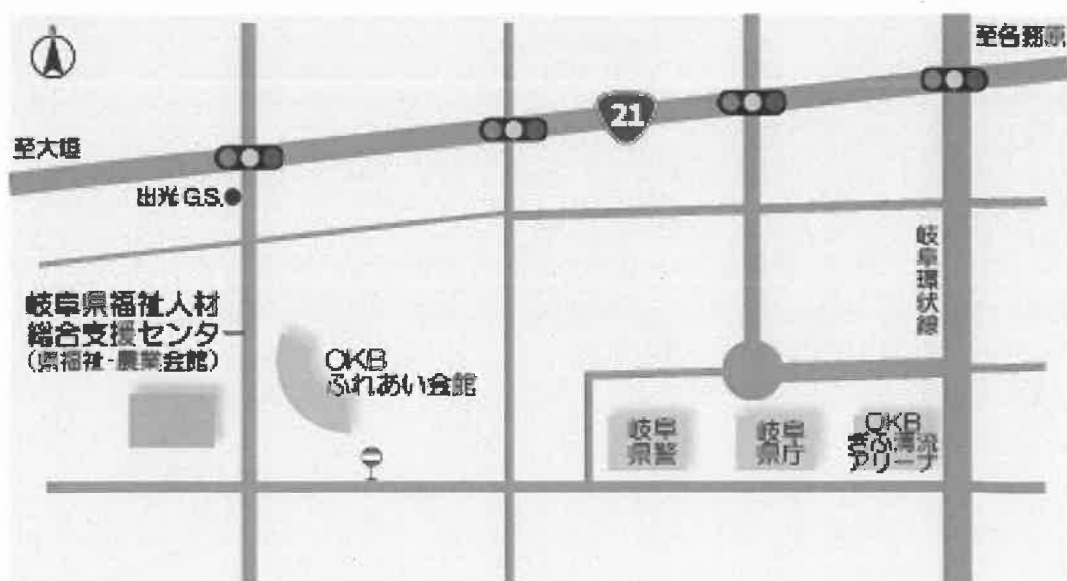
ホームページアドレス (研修情報)

<https://www.winc.or.jp>

## (4) 業務

- 福祉従事者の養成及び資質の向上のための研修の実施
- 研修方法の研究開発
- 研修事業に関する情報の収集、管理及び情報の発信

## (5) 案内図



### 【公共交通機関】

■ JR 岐阜駅・名鉄岐阜駅から岐阜バスで

「OKBふれあい会館前」行き (約25分) 終点下車、徒歩約3分



## 2 令和8年度研修カリキュラム等概要

### (1) 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程

No.	研修名	対象者	定員	開催日 会場	目的
1	福祉職員キャリアパス 対応生涯研修 (初任者・Zoom受講コース)	県内の社会福祉施設・ 市町村社会福祉協議 会に勤務し、経験年数 概ね3年以内の福祉・ 介護職員 (保育所を除く)	70	7月9日(木) 7月10日(金) 事務局:福祉・農業会館	サービス提供者、チームの一員とし ての基本を習得するとともに、福祉 職員としてのキャリアパスの方向を 示唆する (無資格者には資格取得を推奨す る)
	福祉職員キャリアパス 対応生涯研修 (初任者・会場受講コース)		40	9月17日(木) 9月18日(金) 不二羽島文化センター	
2	福祉職員キャリアパス 対応生涯研修 (中堅職員・Zoom受講コース)	県内の社会福祉施設・ 市町村社会福祉協議 会に勤務し、経験年数 概ね3~5年程度で管 理職を除く福祉・介護 職員 (保育所を除く)	70	7月27日(月) 7月28日(火) 事務局:福祉・農業会館	中堅職員としての役割を遂行するた めの基本を習得するとともに、中堅 職員としてのキャリアアップの方向を 示唆する
	福祉職員キャリアパス 対応生涯研修 (中堅職員・会場受講コース)		40	8月18日(火) 8月19日(水) ワークプラザ岐阜	
3	福祉職員キャリアパス 対応生涯研修 (チームリーダー・ Zoom受講コース)	県内の社会福祉施設・ 市町村社会福祉協議 会に勤務し、主任・係 長・課長等の役職にあ る福祉・介護職員 (保育所を除く)	70	8月3日(月) 8月4日(火) 事務局:福祉・農業会館	チームリーダー等の役割を遂行する ための基本を習得するとともにチ ームリーダーとしてのキャリアアップの 方向を示唆する
	福祉職員キャリアパス 対応生涯研修 (チームリーダー・ 会場受講コース)		40	9月24日(木) 9月25日(金) テクノプラザ	
4	福祉職員キャリアパス 対応生涯研修 (管理職員コース)	県内の社会福祉施設・ 市町村社会福祉協議 会に勤務し、管理者ま たはそれらに準ずる役 職にある福祉・介護職 員 (保育所を除く)	40	9月7日(月) 9月8日(火) 福祉・農業会館	管理職員としての役割を遂行するた めの基本を習得するとともに、管理 職員としてのキャリアアップの方向を 示唆する

※受講定員・会場・受講方法についてはあくまで予定であり、今後変更になることがあります。

### (2) 課題別研修

No.	研修名	対象者	定員	開催日 会場	目的
5	すぐに身に付く 介護職員記録研修	高齢者・障がい者(児) 施設・介護サービス事 業所等に勤務する経 験年数概ね3年以内の 介護職員	会場 40 Zoom 40	6月10日(水) 不二羽島文化センター	介護記録の意義を再認識するとと もに、記録作成のポイントなど、必要 な知識や技術を具体的に習得する
6	虐待にならない スピーチロック回避研修 (会場受講コース)	福祉施設・介護サー ビス事業所に勤務する職 員	会場 50	6月19日(金) 大垣市情報工房	利用者の行動を制限してしまう恐れ のある「スピーチロック」をなるべく使 わず、相手を受け入れる言葉に言い 換える方法を学び、虐待の予防につ なげる
	Zoom 70		7月17日(金) 完全オンライン		
7	災害時における 福祉職員対応研修	福祉施設・介護サー ビス事業所に勤務する職 員	会場 40 Zoom 40	6月22日(月) 不二羽島文化センター	発災時に最優先して行うことを順序 だてて考え、いざというときに落ち着 いて行動できるよう準備すべきこと を再確認する
8	失敗しない 福祉職員マナー研修	経験年数概ね3年以内 の福祉施設・介護サー ビス事業所に勤務する 職員	100	7月1日(水)~ 9月30日(水) 【期間限定動画視聴】	社会人としての基本的な接遇マナー をはじめ、福祉や介護サービス提供 のための資質向上を図る
9	職員間のよい人間関係の 築き方研修	福祉施設・介護サー ビス事業所に勤務する職 員	Zoom 70	7月1日(水) 完全オンライン	働く職員が広く心のコントロール手 法を学ぶとともに、管理・リーダー職 にとっては職場内の人間関係のトラ ブル解決の方策を見出し、離職防止 に努めることを目標にする



No.	研修名	対象者	定員	開催日 会場	目的
10	知って助かる リスクマネジメント研修	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する介護職員、または管理・運営責任者等	会場 40 Zoom 50	7月3日(金) 福祉・農業会館	福祉・介護現場における事故防止への取り組みと事故発生時の対応を学ぶ
11	外国人のための わかりやすい介護技術研修	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する外国人介護職員と指導担当者	会場 20	7月13日(月) ハートフルスクエアG	外国人人材が介護職としての姿勢や接遇、利用者や職員間におけるコミュニケーション、介護技術等の再確認などスキルを磨くことを目指す
12	介護職が知っておきたい 医学知識基礎講座① (認知、感覚、運動等)	高齢者、障がい者(児・難病等を含む)施設・事業所等に勤務する介護職員	会場 50 Zoom 40	7月24日(金) 不二羽島文化センター	介護職が保健・医療の専門職と連携し、利用者に適切なサービスを提供するために必要な知識を習得する
13	身近なITを最大限活用 福祉業務効率化研修(基礎編) 【経営協コラボ研修】	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員	Zoom 50	9月3日(木) 完全オンライン	ITに関する知識を正しく理解し活用する能力(ITリテラシー)について学び、業務の効率化や生産性向上につなげることを目指す
14	学んで実践 クレーム対応研修	福祉施設・介護サービス事業所等に勤務する職員	会場 40 Zoom 40	9月29日(火) テクノプラザ	クレームの予防、解決に向けた適切な対応方法を学びながら、福祉施設等事業者の資質の向上を図る
新	15 職場を支える メンタルヘルスラインケア研修	福祉施設・介護サービス事業所等の管理者および人事・労務管理者等	Zoom 70	10月5日(月) 完全オンライン	メンタルヘルス(心の健康)の基礎知識を学ぶとともに、心の健康促進と不調の予防への対応策を学ぶことにより、職場や組織におけるメンタルヘルスマネジメント力の向上を図る
16	介護職が知っておきたい 医学知識基礎講座② (循環、呼吸、消化等)	高齢者、障がい者(児・難病等を含む)施設・事業所等に勤務する介護職員	会場 50 Zoom 40	10月9日(金) 不二羽島文化センター	介護職が保健・医療の専門職と連携し、利用者に適切なサービスを提供するために必要な知識を習得する
新	17 前向き思考でストレスを減らす メンタルタフネス研修	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員	Zoom 70	10月16日(金) 完全オンライン	ストレスへ対処法の一つである思考の修正法を学び、ストレス耐性を高め、困難を乗り越えるメンタルを作ることを目的とする
18	みんながいいきき 福祉の職場改善研修	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する経験年数概ね5年以上のリーダー・管理職クラスの職員	会場 40 Zoom 40	10月27日(火) 大垣市情報工房	福祉の職場において必要なリーダーシップや業務改善方法を学び、ワークライフバランスを実現する働きやすい職場づくりを目指す。また、人材育成のためのティーチングとコーチングの効率的・実践的なスキルと使い分けを学ぶ
19	身近なITを最大限活用 福祉業務効率化研修(応用編) 【経営協コラボ研修】	福祉施設・介護サービス事業所に勤務するリーダー・管理職員、日常的にAIを活用している職員	Zoom 50	10月29日(木) 完全オンライン	ITに関する知識を正しく理解し活用する能力(ITリテラシー)について学び、業務の効率化や生産性向上につなげることを目指す。さらに日常的にAIを使っている職員がより便利な使用方法を体験する
20	自分を守る 福祉現場のハラスメント対策研修	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員	会場 40 Zoom 40	11月5日(木) 大垣市情報工房	福祉・介護現場におけるカスタマーハラスメントについてどのように対処していけば良いのかを学ぶ
21	ともに語り合って支える ナラティブ・ダイアログ研修	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員	会場 50	11月13日(金) 不二羽島文化センター	「ナラティブ・ダイアログ」の理論を学び、福祉の現場で活用する手法を身につけ、支援につなげることを目標とする
新	22 認知症ケアに活かす パーソンセンタードケア研修	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員	Zoom 70	11月19日(木) 完全オンライン	認知症ケア技術の一つとして、介護を受ける方を中心とした「パーソンセンタードケア」の理論を学び、認知症の方への接し方やケアの方法を身につけることを目指す
23	ワンチームで ターミナルケア研修	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する介護や看護の業務に従事する職員	会場 60	11月30日(月) 福祉・農業会館	終末期を迎える利用者等が安心して生活出来るよう、ターミナルケアに取り組むために必要な知識や技術を習得する

※受講定員・会場・受講方法についてはあくまで予定であり、今後変更になることがあります。



## (3) 指定研修

No.	研修名	対象者	定員	開催日 会場・受講方法	目的
24	岐阜県地域密着型サービス外部評価調査員フォローアップ研修	岐阜県に登録している調査員であって、県内の地域密着型サービス外部評価機関に所属する者		未定	岐阜県地域密着型サービス外部評価調査員養成研修修了者が、地域密着型サービス外部評価調査員として必要な知識や技術の更なる向上を図る
25	岐阜県地域密着型サービス外部評価調査員養成研修	地域密着型サービス外部評価機関に属し評価調査員として活動予定の者		未定	岐阜県地域密着型サービス外部評価における公平・公正な評価の実務を行う基本的知識や技術を有する評価調査員を養成する

※受講定員・会場・受講方法についてはあくまで予定であり、今後変更になることがあります。

## (4) 受託研修

No.	研修名	対象者	定員	開催日 会場・受講方法	目的
26	岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価調査者養成研修 (高齢分野) (障がい分野) (児童分野)	福祉サービス第三者評価機関において評価調査者として活動予定の者		未定	岐阜県福祉サービス第三者評価事業の専門性及び公正・中立性を確保するため、評価業務に必要な知識、技術を習得する
27	岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価調査者継続研修 (高齢分野) (障がい分野) (児童分野)	福祉サービス第三者評価事業評価調査者養成研修の修了者		未定	岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価調査者養成研修修了者が、適切に評価業務を遂行できるよう知識、技術の更なる向上を図る
28	高次脳機能障害支援養成研修 (基礎研修)	岐阜県内に所在する障害福祉サービス事業所に従事する職員		8月31日(月) 不二羽島文化センター	高次脳機能障害についての知識を得ることやその障害特性を理解することで、高次脳機能障害の障害特性に応じた支援を実施できる、障害福祉サービス事業所等に従事する支援者を養成することを目的とする
29	高次脳機能障害支援養成研修 (実践研修)	岐阜県内に所在する障害福祉サービス事業所に従事する職員で基礎研修の修了者		10月23日(金) 不二羽島文化センター	

※受講定員・会場・受講方法についてはあくまで予定であり、今後変更になることがあります。



### 3 令和7年度研修カリキュラム等実績概要

#### (1) 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程

No.	研修名	対象者	定員 【受講者数】 【修了者数】	開催日 会場	目的
1	福祉職員キャリアパス 対応生涯研修 〈初任者・Zoom受講コース〉	県内の社会福祉施設・ 市町村社会福祉協議 会に勤務し、経験年数 概ね3年以内の福祉・ 介護職員 (保育所を除く)	80 【52】 【52】	7月15日(火) 7月16日(水) 事務局:福祉・農業会館 6階会議室	サービス提供者、チームの一員とし ての基本を習得するとともに、福祉 職員としてのキャリアパスの方向を 示唆する (無資格者には資格取得を推奨す る)
	福祉職員キャリアパス 対応生涯研修 〈初任者・会場受講コース〉		30 【36】 【36】	7月23日(水) 7月24日(木) 不二羽島文化センター	
2	福祉職員キャリアパス 対応生涯研修 〈中堅職員・Zoom受講コース〉	県内の社会福祉施設・ 市町村社会福祉協議 会に勤務し、経験年数 概ね3～5年程度で管 理職を除く福祉・介護 職員 (保育所を除く)	80 【75】 【74】	7月29日(火) 7月30日(水) 事務局:福祉・農業会館 6階会議室	中堅職員としての役割を遂行するた めの基本を習得するとともに、中堅 職員としてのキャリアアップの方向を 示唆する
	福祉職員キャリアパス 対応生涯研修 〈中堅職員・会場受講コース〉		30 【46】 【46】	8月6日(水) 8月7日(木) 大垣市情報工房	
3	福祉職員キャリアパス 対応生涯研修 〈チームリーダー・ Zoom受講コース〉	県内の社会福祉施設・ 市町村社会福祉協議 会に勤務し、主任・係 長・課長等の役職にあ る福祉・介護職員 (保育所を除く)	80 【49】 【49】	8月21日(木) 8月22日(金) 事務局:福祉・農業会館 6階会議室	チームリーダー等の役割を遂行する ための基本を習得するとともにチー ムリーダーとしてのキャリアアップの 方向を示唆する
	福祉職員キャリアパス 対応生涯研修 〈チームリーダー・ 会場受講コース〉		30 【31】 【31】	9月4日(木) 9月5日(金) 不二羽島文化センター	
4	福祉職員キャリアパス 対応生涯研修 〈管理職員コース〉	県内の社会福祉施設・ 市町村社会福祉協議 会に勤務し、管理者ま たはそれらに準ずる役 職にある福祉・介護職 員 (保育所を除く)	30 【23】 【23】	9月18日(木) 9月19日(金) 不二羽島文化センター	管理職員としての役割を遂行するた めの基本を習得するとともに、管理 職員としてのキャリアアップの方向を 示唆する

#### (2) 課題別研修

No.	研修名	対象者	定員 (会場/Zoom) 【受講者数 (会場/Zoom)】	開催日 会場	目的
5	失敗しない 福祉職員マナー研修 [併用型]	経験年数概ね3年以内 の福祉施設・介護サー ビス事業所に勤務する 職員	80(40/40) 【60(36/24)】	6月16日(月) テクノプラザ	社会人としての基本的な接遇マナー をはじめ、福祉や介護サービス提供 のための資質向上を図る
6	すぐに身に付く 介護職員記録研修 [併用型]	高齢者・障がい者(児) 施設・介護サービス事 業所等に勤務する経 験年数概ね3年以内の 介護職員	80(40/40) 【45(27/18)】	6月2日(月) テクノプラザ	介護記録の意義を再認識するととも に、記録作成のポイントなど、必要 な知識や技術を具体的に習得する
7	学んで実践 クレーム対応研修 [動画視聴型]	福祉施設・介護サービ ス事業所等に勤務する 職員	100 【51】	9月1日(月)～ 10月15日(水) 【期間限定動画視聴】	クレームの予防、解決に向けた適切 な対応方法を学びながら、福祉施設 等事業者の資質の向上を図る
8	知って助かる リスクマネジメント研修 [併用型]	福祉施設・介護サービ ス事業所に勤務する介 護職員、または管理・ 運営責任者等	90(40/50) 【67(30/37)】	7月4日(金) 不二羽島文化センター	福祉・介護現場における事故防止へ の取り組みと事故発生時の対応を 学ぶ
9	職員間のよい人間関係の 築き方研修 [オンライン型]	福祉施設・介護サービ ス事業所に勤務する職 員	70 【54】	7月14日(月) 完全オンライン	働く職員が広く心のコントロール手 法を学ぶとともに、管理・リーダー職 にとっては職場内の人間関係のトラ ブル解決の方策を見出し、離職防止 に努めることを目標にする



No.	研修名	対象者	定員 (会場/Zoom) 【受講者数 (会場/Zoom)】	開催日 会場	目的
新	10 身近なITを最大限活用 福祉業務効率化研修 【経営協コラボ研修】 【オンライン型】	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員	50 【59】	11月28日(金) 完全オンライン	ITに関する知識を正しく理解し活用する能力(ITリテラシー)について学び、業務の効率化や生産性向上につなげることを目指す
	11 介護職が知っておきたい 医学知識基礎講座① (認知、感覚、運動等) 【併用型】	高齢者、障がい者(児・難病等を含む)施設・事業所等に勤務する介護職員	90(50/40) 【70(45/25)】	9月12日(金) 不二羽島文化センター	介護職が保健・医療の専門職と連携し、利用者に適切なサービスを提供するために必要な知識を習得する
	12 介護職が知っておきたい 医学知識基礎講座② (循環、呼吸、消化等) 【併用型】	高齢者、障がい者(児・難病等を含む)施設・事業所等に勤務する介護職員	90(50/40) 【59(38/21)】	10月10日(金) 大垣市情報工房	介護職が保健・医療の専門職と連携し、利用者に適切なサービスを提供するために必要な知識を習得する
	13 災害時に役立つ 介護技術研修 【会場型】	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員	100 【52】	6月9日(月) 可見市福祉センター	介護職員の災害時における役割や対応を学ぶとともに、身近にあるものを利用した介護技術を学びながら、平時からの災害に対する心構えを習得する
	14 みんながいいき 福祉の職場改善研修 【併用型】	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する経験年数概ね5年以上のリーダー・管理職クラスの職員	80(40/40) 【46(26/20)】	9月24日(水) 福祉・農業会館 2階大会議室	福祉の職場において必要なリーダーシップや業務改善方法を学び、ワークライフバランスを実現する働きやすい職場づくりを目指す。また、人材育成のためのティーチングとコーチングの効率的・実践的なスキルと使い分けを学ぶ
	15 心を整える セルフケア研修 【オンライン型】	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員	70 【46】	10月1日(水) 完全オンライン	近年メンタル不調など休職を余儀なくされる職員が増加する中、自分の心を守りストレスに対処していく方法を身につけて日々の業務を遂行していくことを目的とする
	16 虐待にならない スピーチロック回避研修 (会場受講コース)	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員	60 【31】	6月26日(木) 可見市福祉センター	利用者の行動を制限してしまう恐れのある「スピーチロック」をなるべく使わず、相手を受け入れる言葉に言い換える方法を学び、虐待の予防につなげる
			70 【72】	8月29日(金) 完全オンライン	
			70 【32】	12月4日(木) 完全オンライン	
	17 ワンチームで ターミナルケア研修 【会場型】	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する介護や看護の業務に従事する職員	60 【49】	11月6日(木) ワークプラザ岐阜	終末期を迎える利用者等が安心して生活出来るよう、ターミナルケアに取り組むために必要な知識や技術を習得する
18 とともに語り合って支える ナラティブ・アプローチ研修 【会場型】	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員	50 【34】	12月12日(金) テクノプラザ	「ナラティブ・アプローチ」の理論を学び、福祉の現場で活用する手法を身につけ、支援につなげることを目標とする	
新	19 福祉施設職員のための 対人援助技術研修 【会場型】	福祉施設・介護サービス事業所等の相談支援業務に従事する職員および本研修のテーマに関心がある方	50 【56】	11月14日(金) 不二羽島文化センター	支援が必要な人の人となりを理解し寄り添いながらアセスメントを行う方法を、実際の事例をもとに検討の仕方を体験し身に付けることを目指す
	20 自分を守る 福祉現場のハラスメント対策研修 (Zoom受講コース)	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員	50 【34】	10月23日(木) 完全オンライン	福祉・介護現場におけるカスタマーハラスメントについてどのように対処していけば良いのかを学ぶ
40 【31】			11月20日(木) 大垣市情報工房		
新	21 外国人のための わかりやすい介護技術研修 【会場型】	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する外国人介護職員と指導担当者	20 【15】	9月29日(月) 福祉・農業会館 6階研修室	外国人人材が介護職としての姿勢や接遇、利用者や職員間におけるコミュニケーション、介護技術等の再確認などスキルを磨くことを目指す



## (3) 指定研修

No.	研修名	対象者	定員 【修了者数】	開催日 会場	目的
22	岐阜県地域密着型サービス外部評価調査員フォローアップ研修	外部評価を実施する評価機関に所属するとともに、現に評価調査員として従事している者であって、所属する評価機関から推薦を受けられる者	20 【16】	8月3日(日) 福祉・農業会館 6階研修室	地域密着型サービスにかかる外部評価のねらいや方法について理解を深め、第三者の立場から公平・公正に評価の実務を行うための知識及び技術の向上を図る
23	岐阜県地域密着型サービス外部評価調査員養成研修	地域密着型サービス外部評価評価機関に属し評価調査員として活動予定の者		実施なし	岐阜県地域密着型サービス外部評価における公平・公正な評価の実務を行う基本的知識や技術を有する評価調査員を養成する

## (4) 受託研修

No.	研修名	対象者	定員 【修了者数】	開催日 会場	目的
24	岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価調査者養成研修(障がい分野)(児童分野)	福祉サービス第三者評価機関において評価調査者として活動予定の者	15 【9】	11月14日(金) 11月20日(木) 12月15日(月)・16日(火) 令和8年1月15日(木) ・27日(火) 令和8年2月16日(月) ・17日(火)・26日(木)	岐阜県福祉サービス第三者評価事業の専門性及び公正・中立性を確保するため、評価業務に必要な知識、技術を習得する
25	岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価調査者継続研修(高齢分野)(障がい分野)(児童分野)	令和6年度までに岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価調査者養成研修または継続研修を修了し、有効期間内の修了証書を所持する者	20 【18】	令和8年2月13日(金) オンライン	岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価調査者養成研修修了者が、適切に評価業務を遂行できるよう知識、技術の更なる向上を図る
新 26	岐阜県高次脳機能障がい支援養成研修(基礎研修)	岐阜県内に所在する障害福祉サービス事業所に従事する職員	50 【48】	8月25日(月) ～9月12日(金) 【講義動画視聴】 9月26日(金) 不二羽島文化センター	高次脳機能障害についての知識を得ることやその障害特性を理解することで、高次脳機能障害の障害特性に応じた支援を実施できる、障害福祉サービス事業所等に従事する支援者を養成することを目的とする
新 27	岐阜県高次脳機能障がい支援養成研修(実践研修)	岐阜県内に所在する障害福祉サービス事業所に従事する職員で基礎研修の修了者		10月20日(月) ～11月7日(金) 【講義動画視聴】 11月26日(水) 不二羽島文化センター	



## 4 令和7年度研修事業実施詳細

### (1) 福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程

#### 1 初任者コース

目的	サービス提供者、チームの一員としての基本を習得するとともに、福祉職員としてのキャリアパスの方向を示唆する(無資格者には資格取得を推奨する)		
対象者	県内の社会福祉施設・市町村社会福祉協議会に勤務し、経験年数概ね3年以内の福祉・介護職員(保育所を除く)		
実施期日	7月15日、16日	会場	完全オンライン型
定員	80人	受講者	52人 (修了者 52人)
実施期日	7月23日、24日	会場	不二羽島文化センター
定員	30人	受講者	36人 (修了者 36人)
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
9:55 ~ 10:00	【1日目】 開会・オリエンテーション		
10:00 ~ 12:00	基軸科目の講義と演習		
12:50 ~ 14:50	基礎科目の講義と演習		
15:00 ~ 17:00	重点科目の講義と演習		
9:30 ~ 11:30	【2日目】 啓発科目の講義と演習		
12:20 ~ 14:20	行動指針の策定		
14:30 ~ 16:30	キャリアデザインとアクションプランの策定		
16:30 ~ 16:40	修了証書交付(会場受講者のみ、Zoom受講者は後日郵送)		
	講師 社会福祉法人岐阜県福祉事業団 岐阜県立サニーヒルズみずなみ 施設長 榊田 龍宏 氏 伏屋社会保険労務士事務所 株式会社中部人材育成センター 特定社会保険労務士 平下 和代 氏 社会福祉法人舟伏 工房はばたき サービス管理責任者 施設長 下川 斉晴 氏		

#### 2 中堅職員コース

目的	中堅職員としての役割を遂行するための基本を習得するとともに、中堅職員としてのキャリアアップの方向を示唆する		
対象者	県内の社会福祉施設・市町村社会福祉協議会に勤務し、経験年数概ね3~5年程度で管理職を除く福祉・介護職員(保育所を除く)		
実施期日	7月29日、30日	会場	完全オンライン型
定員	80人	受講者	75人 (修了者 74人)
実施期日	8月6日、7日	会場	大垣市情報工房
定員	30人	受講者	46人 (修了者 46人)
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
9:55 ~ 10:00	【1日目】 開会・オリエンテーション		
10:00 ~ 12:00	基軸科目の講義と演習		
12:50 ~ 14:50	基礎科目の講義と演習		
15:00 ~ 17:00	重点科目の講義と演習		
9:30 ~ 11:30	【2日目】 啓発科目の講義と演習		
12:20 ~ 14:20	行動指針の策定		
14:30 ~ 16:30	キャリアデザインとアクションプランの策定		
16:30 ~ 16:40	修了証書交付(会場受講者のみ、Zoom受講者は後日郵送)		
	講師 社会福祉法人岐阜老人ホーム 理事長 林 武 氏 社会福祉法人井ノ口会 法人事務局長 河合 誠 氏 伏屋社会保険労務士事務所 株式会社中部人材育成センター 特定社会保険労務士 加藤 大輝 氏 社会福祉法人舟伏 顧問/清流障がい者就業・生活支援センターふなぶせ 所長 森 敏幸 氏 社会福祉法人岐阜県福祉事業団 岐阜県立みどり荘 荘長 坂井 友紀 氏		



### 3 チームリーダーコース

目 的	チームリーダー等の役割を遂行するための基本を習得するとともにチームリーダーとしてのキャリアアップの方向を示唆する		
対象者	県内の社会福祉施設・市町村社会福祉協議会に勤務し、主任・係長・課長等の役職にある福祉・介護職員（保育所を除く）		
実施期日	8月21日、22日	会 場	完全オンライン型
定 員	80人	受講者	49人 (修了者 49人)
実施期日	9月4日、5日	会 場	不二羽島文化センター
定 員	30人	受講者	31人 (修了者 31人)
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
9:55 ~ 10:00	<b>【1日目】</b> 開会・オリエンテーション 基軸科目の講義と演習 基礎科目の講義と演習 重点科目の講義と演習		
10:00 ~ 12:00			
12:50 ~ 14:50			
15:00 ~ 17:00			
9:30 ~ 11:30	<b>【2日目】</b> 啓発科目の講義と演習 行動指針の策定 キャリアデザインとアクションプランの策定 修了証書交付(会場受講者のみ、Zoom受講者は後日郵送)		
12:20 ~ 14:20			
14:30 ~ 16:30			
16:30 ~ 16:40			
	講師 社会福祉法人いぶき福祉会 専務理事 北川 雄史 氏 社会福祉法人豊寿会 サンライフ彦坂 施設長 瀬瀬 正浩 氏		

### 4 管理職員コース

目 的	管理職員としての役割を遂行するための基本を習得するとともに、管理職員としてのキャリアアップの方向を示唆する		
対象者	県内の社会福祉施設・市町村社会福祉協議会に勤務し、管理者またはそれらに準ずる役職にある福祉・介護職員（保育所を除く）		
実施期日	9月18日、19日	会 場	不二羽島文化センター
定 員	30人	受講者	23人 (修了者 23人)
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
9:55 ~ 10:00	<b>【1日目】</b> 開会・オリエンテーション 基軸科目の講義と演習 基礎科目の講義と演習 重点科目の講義と演習		
10:00 ~ 12:00			
12:50 ~ 14:50			
15:00 ~ 17:05			
9:30 ~ 11:30	<b>【2日目】</b> 啓発科目の講義と演習 行動指針の策定 キャリアデザインとアクションプランの策定 修了証書交付		
12:30 ~ 14:20			
14:30 ~ 16:30			
16:30 ~ 16:40			
	講師 中部学院大学 名誉教授(非常勤) 後藤 真澄 氏 元岐阜県福祉人材総合支援センター所長 堀江 誠 氏		



## (2)課題別研修

### 5 失敗しない 福祉職員マナー研修

目的	社会人としての基本的な接遇マナーをはじめ、福祉や介護サービス提供のための資質向上を図る		
対象者	経験年数概ね3年以内の福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員		
実施期日	6月16日	会場	テクノプラザ
定員	80人	受講者	60人(会場受講 36人 Zoom受講 24人)
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
9:55 ~ 10:00	開会・オリエンテーション		
10:00 ~ 12:35	講義・演習「介護の仕事に必要な背景と基礎知識」 「考えてみよう!～利用者の立場になる尊厳と自立支援～」 「介護職の役割と介護保険制度を学ぶ」		
12:35 ~ 13:35	昼食休憩		
13:35 ~ 15:50	講義・演習「介護職の役割と介護保険制度を学ぶ」 「不適切ケアから学ぶ接遇・マナー」 「よくある事例から」		
15:50 ~ 16:00	まとめ・質疑応答		
講師 天晴れ介護サービス総合教育研究所株式会社 代表取締役 榊原 宏昌 氏			

### 6 すぐに身に付く 介護職員記録研修

目的	介護記録の意義を再認識するとともに、記録作成のポイントなど、必要な知識や技術を具体的に習得する		
対象者	高齢者・障がい者(児)施設・介護サービス事業所等に勤務する経験年数概ね3年以内の介護職員		
実施期日	6月2日	会場	テクノプラザ
定員	80人	受講者	45人(会場受講 27人 Zoom受講 18人)
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
10:10 ~ 10:15	開会・オリエンテーション		
10:15 ~ 12:00	講義「介護現場における記録の意味」 ①介護記録の基礎知識 ②介護記録の必要性と重要度の理解 ③介護報酬改定におけるの確認		
12:00 ~ 13:00	昼食休憩		
13:00 ~ 15:30	講義・演習「記録の作成と注意点」 ①記録項目の確認 ②項目の点検(書き方、注意点)と改善点を考える		
15:30 ~ 15:50	まとめ・質疑応答		
講師 株式会社ねこの手 代表取締役 伊藤 亜記 氏			



## 7 学んで実践 クレーム対応研修

目的	クレームの予防、解決に向けた適切な対応方法を学びながら、福祉施設等事業者の資質の向上を図る		
対象者	福祉施設・介護サービス事業所等に勤務する職員		
実施期日	9月1日～10月15日	会場	動画視聴
定員	100人	受講者	51人
研 修 内 容			
動画No.	講義No.	内 容	配信時間
①	講義1	クレーム対応担当者としての心構え	35分
		*クレームをどう捉えるか	
		*クレームの意義と価値	
		*クレーム3ないキーワード	
②	講義2	クレーム対応の基本	20分
		*初期消火からクレーム解消までのステップ	
		*受け入れられる解決策のポイント	
		*角が立たない「お断り」の仕方	
③	講義3	対応の決め方は「どのように聞くか」	20分
		*クレーム対応の際の聞き方	
		*クレーム対応の際のあいづち	
		*相手の真意を理解・確認する質問	
③	講義4	クレーム対応の際の話し方	30分
		*相手の心理を考えながら話す	
		*ご理解いただくための「わかりやすい話し方」	
		*ご納得いただけるアプローチの仕方	
③	講義5	対応が困難な「ハードクレーム」の知識	15分
		*クレームのレベルと見分け方	
		*組織的対応力を磨くために	
		*一人で頑張らない、頑張らせない	
講師 株式会社ツクイスタッフ 専任講師 喜山 志津香 氏			

## 8 知って助かる リスクマネジメント研修

目的	福祉・介護現場における事故防止への取り組みと事故発生時の対応を学ぶ		
対象者	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する介護職員、または管理・運営責任者等		
実施期日	7月4日	会場	不二羽島文化センター
定員	90人	受講者	67人(会場受講 30人 Zoom受講 37人)
研 修 内 容			
9:55 ~ 10:00	開会・オリエンテーション		
10:00 ~ 12:00	講義Ⅰ「介護・福祉現場のリスクマネジメント」 ・介護福祉現場のリスクマネジメント活動の進め方 ・転倒、誤えん、誤薬など事故防止の具体策 ・事故発生時の対応		
12:00 ~ 13:00	昼食休憩		
13:00 ~ 14:15	講義Ⅱ「施設で取り組む虐待事故防止対策」 ・施設職員による虐待の原因分析 ・施設で取り組む虐待防止活動		
14:25 ~ 15:15	演習「虐待事例と防止対策の検討」 ・虐待事故の事例を使ってグループワーク		
15:15 ~ 15:30	質疑応答		
講師 株式会社安全な介護 代表取締役 山田 滋 氏			



### 9 職員間のよい人間関係の築き方研修

目的	働く職員が広く心のコントロール手法を学ぶとともに、管理・リーダー職にとっては職場内の人間関係のトラブル解決の方策を見出し、離職防止に努めることを目標にする		
対象者	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員		
実施期日	7月14日	会場	完全オンライン型
定員	70人	受講者	54人
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
9:55 ~ 10:00	開会・オリエンテーション		
10:00 ~ 12:00	講義「どうすれば信頼と希望と安心を職場にもたらす職員になれるか 支え合う関係をつくるために取り組むべきこと」		
12:00 ~ 13:00	昼食休憩		
13:00 ~ 15:00	演習「よりよい人間関係の構築に向けて」		
	講師 日本女子大学 人間社会学部 教授 久田 則夫 氏		

### 10 身近なITを最大限活用 福祉業務効率化研修【経営協コラボ研修】

目的	ITに関する知識を正しく理解し活用する能力(ITリテラシー)について学び、業務の効率化や生産性向上につなげることを目指す		
対象者	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員		
実施期日	11月28日	会場	完全オンライン型
定員	50人	受講者	59人
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
9:55 ~ 10:00	開会・オリエンテーション		
10:00 ~ 12:00	講義「福祉業務に活かすITリテラシーとは」		
12:00 ~ 13:00	昼食休憩		
13:00 ~ 15:20	演習「クラウドの体験」		
15:20 ~ 15:25	岐阜県経営協案内		
	講師 株式会社エムティージャパン 代表取締役社長 眞鍋 孝輔 氏		

### 11 介護職が知っておきたい 医学知識基礎講座①<認知、感覚、運動等>

目的	介護職が保健・医療の専門職と連携し、利用者に適切なサービスを提供するために必要な知識を習得する		
対象者	高齢者、障がい者(児・難病等を含む)施設・事業所等に勤務する介護職員		
実施期日	9月12日	会場	不二羽島文化センター
定員	90人	受講者	70人(会場受講 45人 Zoom受講 25人)
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
9:55 ~ 10:00	開会・オリエンテーション		
10:00 ~ 12:00	講義「精神・こころ(認知・言語・気分)」		
12:00 ~ 13:00	昼食休憩		
13:00 ~ 15:50	講義「運動機能(神経・筋肉・骨・関節) 「感覚機能(皮膚・視覚・聴覚・平衡感覚・味覚・嗅覚)」		
15:50 ~ 16:00	質疑応答など		
	講師 日本福祉大学中央福祉専門学校 介護福祉士科専任教員 学科長 板部 美紀子 氏		



## 12 介護職が知っておきたい 医学知識基礎講座②〈循環、呼吸、消化等〉

目的	介護職が保健・医療の専門職と連携し、利用者に適切なサービスを提供するために必要な知識を習得する		
対象者	高齢者、障がい者(児・難病等を含む)施設・事業所等に勤務する介護職員		
実施期日	10月10日	会場	大垣市情報工房
定員	90人	受講者	59人(会場受講 38人 Zoom受講 21人)
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
9:55 ~ 10:00	開会・オリエンテーション		
10:00 ~ 12:05	講義「内臓をコントロールする自律神経」 「心肺機能(循環と呼吸)〈循環器系〉〈呼吸器系〉」 「消化機能〈上部消化管〉」 「食べることに加齢や症状による影響、異変の観察」		
12:05 ~ 13:00	昼食休憩		
13:00 ~ 15:50	講義「排泄機能〈下部消化管〉」 「透析療法〈血液透析〉〈腹膜透析〉」 「感染症対策」		
15:50 ~ 16:00	質疑応答など		
講師 日本福祉大学中央福祉専門学校 介護福祉士科専任教員 学科長 板部 美紀子 氏			

## 13 災害時に役立つ介護技術研修

目的	介護職員の災害時における役割や対応を学ぶとともに、身近にあるものを利用した介護技術を学びながら、平時からの災害に対する心構えを習得する		
対象者	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員		
実施期日	6月9日	会場	可児市福祉センター
定員	100人	受講者	52人
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
9:50 ~ 9:55	開会・オリエンテーション		
9:55 ~ 11:00	講義1「災害基礎知識」		
11:10 ~ 11:25	講義1「災害基礎知識」続き		
11:25 ~ 12:15	演習1「ライフラインが停止した状態での対応」		
12:15 ~ 12:40	講義2「災害場面に応じた対応」		
12:40 ~ 13:40	昼食休憩		
13:40 ~ 14:35	講義2「災害場面に応じた対応」続き		
14:40 ~ 15:50	演習2「災害場面を想定した避難支援」		
16:00 ~ 16:30	演習3「災害時の生活支援技術」		
講師 中部学院大学短期大学部 社会福祉学科 教授 高野 晃伸 氏			

## 14 みんながいきいき 福祉の職場改善研修

目的	福祉の職場において必要なリーダーシップや業務改善方法を学び、ワークライフバランスを実現する働きやすい職場づくりを目指す。また、人材育成のためのティーチングとコーチングの効率的・実践的なスキルと使い分けを学ぶ		
対象者	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する経験年数概ね5年以上のリーダー・管理職クラスの職員		
実施期日	9月24日	会場	岐阜県福祉・農業会館
定員	80人	受講者	46人(会場受講 26人 Zoom受講 20人)
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
9:50 ~ 10:00	開会・オリエンテーション		
10:00 ~ 12:30	演習・講義「福祉の職場に求められるリーダーシップとは？」「働きやすい仕組みづくり」		
12:30 ~ 13:30	昼食休憩		
13:30 ~ 16:00	演習・講義「ティーチング・コーチングとは？」		
講師 天晴れ介護サービス総合教育研究所株式会社 代表取締役 榊原 宏昌 氏			



### 15 心を整える セルフケア研修

目的	近年メンタル不調など休職を余儀なくされる職員が増加する中、自分の心を守りストレスに対処していく方法を身につけて日々の業務を遂行していくことを目的とする		
対象者	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員		
実施期日	10月1日	会場	完全オンライン型
定員	70人	受講者	46人
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
12:55 ~ 13:00 13:00 ~ 13:57  14:05 ~ 15:10 15:17 ~ 16:00	<p>開会・オリエンテーション</p> <p>講義1「メンタル不調を防ぐストレスの基礎知識」</p> <p>講義2「ストレス対処力を上げるには」</p> <p>講義2「ストレス対処力を上げるには」続き</p> <p>講義3「心を元気にする自己肯定感の高め方」</p> <p>講義4「実践！リラクゼーション」</p> <p style="text-align: right;">講師 こころの共育研究所 代表 庄司 順子 氏</p>		

### 16 虐待にならない スピーチロック回避研修

目的	利用者の行動を制限してしまう恐れのある「スピーチロック」をなるべく使わず、相手を受け入れる言葉に言い換える方法を学び、虐待の予防につなげる		
対象者	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員		
実施期日	6月26日	会場	可児市福祉センター
定員	60人	受講者	31人
実施期日	第1回 8月29日	会場	完全オンライン型
定員	70人	受講者	72人
実施期日	第2回 12月4日	会場	完全オンライン型
定員	70人	受講者	32人
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
9:55 ~ 10:00 10:00 ~ 12:00  12:00 ~ 13:00 13:00 ~ 13:40  13:40 ~ 15:20  15:20 ~ 15:30	<p>開会・オリエンテーション</p> <p>〈職場環境とスピーチロックの関係性〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スリーロック(3つの身体拘束)の1つ</li> <li>・スピーチロックとは何か？</li> <li>・スピーチロックと社会変化～speech lockからspeechlessへ～</li> <li>・スピーチロックが起きやすい現場と状況</li> </ul> <p>〈状況カードの記入〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スピーチロックの言葉</li> <li>・虐待になり得る言葉</li> </ul> <p>昼食休憩</p> <p>〈原因分析〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒューマンエラーから検証する</li> <li>・これまでの調査結果から考察する</li> </ul> <p>〈スピーチロック防止対策〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・言語表現と非言語表現</li> <li>・共感を得る言葉の使い方(言い換え、置き換え、選択の方法)</li> <li>・相手に寄り添う5つの行動変容ポイント(受容、変換、激励、訴求、可視化)</li> <li>・回避をするためには未然防止</li> <li>・施設や事業所内で実施する取り組み方</li> </ul> <p>質疑応答</p> <p style="text-align: right;">講師 株式会社はあもにい 代表取締役 大野 晴己 氏</p>		



### 17 ワンチームでターミナルケア研修

目的	終末期を迎える利用者等が安心して生活出来るよう、ターミナルケアに取り組むために必要な知識や技術を習得する		
対象者	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する介護や看護の業務に従事する職員		
実施期日	11月6日	会場	ワークプラザ岐阜
定員	60人	受講者	49人
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
9:55 ~ 10:00	開会・オリエンテーション		
10:00 ~ 10:45	<理論編> 講義1「終末期のケアの概念を理解する」 講義2「日本の終末期のケアの現状について知る」 講義3「今後の終末期ケアの方向」		
10:55 ~ 11:45	<実践編> 講義4「多職種連携による質の高い終末期ケアへ」 講義5「地域で支える本人や家族が満足する質の高い終末期ケア」		
11:45 ~ 12:00	事例紹介「施設ケア」「在宅ケア」		
12:00 ~ 13:00	昼食休憩		
13:00 ~ 13:05	ワークの進め方説明		
13:05 ~ 13:25	個人ワーク		
13:25 ~ 14:55	グループワーク「ケアプラン作成」		
15:05 ~ 15:35	グループワーク発表		
15:35 ~ 16:00	まとめ・質疑応答		
	講師 中部学院大学 名誉教授(非常勤) 後藤 真澄 氏 <事例提供者>◇在宅ケア ケアサポート八幡 主任介護支援専門員 大坪 隆成 氏 ◇施設ケア 社会福祉法人元気寿会 特別養護老人ホーム葉栗の郷 生活相談員 福島 知諒 氏		

### 18 とともに語り合って支える ナラティブ・アプローチ研修

目的	「ナラティブ・アプローチ」の理論を学び、福祉の現場で活用する手法を身につけ、支援につなげることを目標とする		
対象者	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員		
実施期日	12月12日	会場	テクノプラザ
定員	50人	受講者	34人
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
9:55 ~ 10:00	開会・オリエンテーション		
10:00 ~ 12:10	講義・演習「ナラティブ・アプローチの意味と効果について」		
12:10 ~ 13:10	昼食休憩		
13:10 ~ 16:00	講義・演習「ナラティブ・アプローチの実践について」		
	講師 駒澤大学 文学部 社会学科 社会福祉学専攻 教授 荒井 浩道 氏		



### 19 福祉施設職員のための 対人援助技術研修

目的	支援が必要な人の人となりを理解し寄り添いながらアセスメントを行う方法を、実際の事例をもとに検討の仕方を体験し身に付けることを目指す		
対象者	福祉施設・介護サービス事業所等の相談支援業務に従事する職員および本研修のテーマに関心がある方		
実施期日	11月14日	会場	不二羽島文化センター
定員	50人	受講者	56人
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
9:55 ~ 10:00 10:00 ~ 12:00	開会・オリエンテーション 講義「対人援助の基本技術」 より良い対人援助を実践するための基本的な知識や技術、 支援者への対応の仕方について学ぶ		
12:00 ~ 13:00 13:00 ~ 15:30	昼食休憩 演習「事例検討(野中式事例検討を使って)」 事例をもとに仮説生成・検証・共有プロセスと一緒に体験することで、 現場ですぐに実践できる技術を身に付ける		
15:30 ~ 16:00	まとめ・質疑応答など  講師 社会福祉法人半田市社会福祉協議会 事務局次長 コミュニティソーシャルワーカー 前山 憲一 氏 (事例提供者) 社会福祉法人岐阜老人ホーム 山田 美穂 氏		

### 20 自分を守る 福祉現場のハラスメント対策研修

目的	福祉・介護現場におけるカスタマーハラスメントについてどのように対処していけば良いのかを学ぶ		
対象者	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する職員		
実施期日	10月23日	会場	完全オンライン型
定員	50人	受講者	34人
実施期日	11月20日	会場	大垣市情報工房
定員	40人	受講者	31人
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
9:55 ~ 10:00 10:00 ~ 12:00 12:00 ~ 13:00 13:00 ~ 16:00	開会・オリエンテーション 講義・演習「福祉現場における利用者・家族等からの暴力・ハラスメント対策」 昼食休憩 講義・演習「すぐ実践できる！利用者・家族等からの暴力・ハラスメントへの対応」  講師 関西医科大学 看護学部 看護学科 准教授 矢山 壮 氏		

### 21 外国人のための わかりやすい介護技術研修

目的	外国人人材が介護職としての姿勢や接遇、利用者や職員間におけるコミュニケーション、介護技術等の再確認などスキルを磨くことを目指す		
対象者	福祉施設・介護サービス事業所に勤務する外国人介護職員と指導担当者		
実施期日	9月29日	会場	岐阜県福祉・農業会館
定員	20人	受講者	15人
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
9:50 ~ 9:55 9:55 ~ 12:00	開会・オリエンテーション 講義「介護の基本・理念の再確認」 ・介護福祉に必要なこと・倫理等基本事項の確認を行った 講義「利用者との関わり方」 ・コミュニケーションの意味・傾聴について学んだ		
12:00 ~ 13:00 13:00 ~ 16:00	昼食休憩 講義「リスク対応について」 ・アセスメントをもとにリスクマネジメントを行う必要性について学んだ 講義・演習「正しい介護技術の仕方とは～介護技術の再確認～」 ・移動、移乗の意味やボディメカニクスに基づく介護方法について学んだ また、食事・身支度・入浴介助・排泄等について写真や動画、実演等で確認を行った  講師 中部学院大学短期大学部 社会福祉学科 教授 高野 晃伸 氏		



### (3)指定研修

#### 22 岐阜県地域密着型サービス外部評価調査員フォローアップ研修

目的	地域密着型サービスにかかる外部評価のねらいや方法について理解を深め、第三者の立場から公平・公正に評価の実務を行うための知識及び技術の向上を図る		
対象者	外部評価を実施する評価機関に所属するとともに、現に評価調査員として従事している者であって、所属する評価機関から推薦を受けられる者		
実施期日	8月3日	会場	岐阜県福祉・農業会館
定員	20人	修了者	16人
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
10:00 ~ 11:00	講義「外部評価の現状」		
11:00 ~ 12:00	講義「外部評価の課題整理」		
12:00 ~ 13:00	昼食・休憩		
13:00 ~ 15:00	講義・グループ演習「レベル設定評価のグループ演習」		
15:00 ~ 16:00	講義「評価調査員の力量向上に向けて」		
16:00 ~ 16:30	研修のまとめ		
	講師 株式会社中部評価センター 代表取締役 長谷部 一夫 氏		

#### 23 岐阜県地域密着型サービス外部評価調査員養成研修

実施なし



(4) 受託研修

24 岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価調査者養成研修

目的	岐阜県福祉サービス第三者評価事業の専門性及び公正・中立性を確保するため、評価業務に必要な知識、技術を習得する		
対象者	福祉サービス第三者評価機関から推薦された評価調査者としての活動予定者で、「岐阜県福祉サービス第三者評価機関認定証実施要領」の評価調査者資格要件適用者		
実施期日	講義・演習・施設実習(訪問調査)	会場	講義・演習
	1日目 11月14日(両分野共通) 2日目 11月20日(障がい分野・児童分野) 3日目 12月16日(障がい分野) 4日目 12月15日(児童分野) 5日目 1月15日(障がい分野) 1月27日(障がい分野) 2月16日(児童分野) 2月17日(障がい分野) 2月26日(児童分野)		オンライン 岐阜県福祉・農業会館 施設実習(訪問調査) ひまわりの丘 工房はばたき かがしまこども園
定員	15人	修了者	9人
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
9:15 ~ 9:30 9:30 ~ 10:30	【1日目】11月14日(両分野共通) 開会・オリエンテーション 講義「第三者評価の全体像」 講師 岐阜県健康福祉部地域福祉課 主事 新城 愛優 氏		
10:40 ~ 11:40	講義「第三者評価の理念と基本的な考え方」 講師 元岐阜県精神保健福祉協会 事務局長 河田 道敏 氏		
12:30 ~ 13:30	講義「評価調査者の役割と倫理」 講師 NPO法人旅人とたいようの会 理事長 岡田 正昭 氏		
13:40 ~ 17:30	講義「第三者評価基準の理解と判断のポイント」 講師 NPO法人旅人とたいようの会 理事長 岡田 正昭 氏 元岐阜県精神保健福祉協会 事務局長 河田 道敏 氏		
10:00 ~ 12:30 (児童分野)	【2日目】11月20日(児童分野)(障がい分野) 講義「第三者評価基準の理解と判断のポイント」 講師 児童心理療育施設桜学館 施設長 児玉 俊郎 氏		
13:30 ~ 16:00 (障がい分野)	清流障がい者就業・生活支援センターふなぶせ 所長 森 敏幸 氏		
13:00 ~ 16:00	【3日目】12月15日(児童分野)・12月16日(障がい分野) 演習Ⅰ「書面(事前)審査の着眼点、訪問調査の着眼点、訪問調査についての打ち合わせ」 レポート作成 講師 児童心理療育施設桜学館 施設長 児玉 俊郎 氏 NPO法人岐阜後見センター 理事長 成瀬 康弘 氏		
9:30 ~ 15:30	【4日目】2月16日(児童分野)・1月15日・1月27日(障がい分野) 施設実習(訪問調査)「かがしまこども園」 講師 児童心理療育施設桜学館 施設長 児玉 俊郎 氏 施設実習(訪問調査)「ひまわりの丘」「工房はばたき」 講師 NPO法人岐阜後見センター 理事長 成瀬 康弘 氏		
13:30 ~ 16:00	【5日目】2月26日(児童分野)・2月17日(障がい分野) 演習Ⅱ「評価結果の作成、事業者との協議、まとめ」 講師 児童心理療育施設桜学館 施設長 児玉 俊郎 氏 NPO法人岐阜後見センター 理事長 成瀬 康弘 氏		



## 25 岐阜県福祉サービス第三者評価事業評価調査者継続研修

目的	「岐阜県福祉サービス第三者評価事業」評価調査者養成研修修了者が、適切に評価業務を遂行できるよう知識、技術の更なる向上を図る		
対象者	令和6年度までに「岐阜県福祉サービス第三者評価事業」評価調査者養成研修または継続研修を修了し、有効期間内の修了証書を所持する者		
実施期日	2月13日	会場	オンライン
定員	20人	修了者	18人
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
10:00 ~ 10:10	開会・オリエンテーション		
10:10 ~ 10:40	講義Ⅰ「第三者評価の実施状況と課題」 講師 岐阜県健康福祉部 地域福祉課 地域福祉係 主事 新城 愛優 氏		
10:40 ~ 11:10	講義Ⅱ「制度の動向」 講師 岐阜県健康福祉部 高齢福祉課 事業者指導係長 河村 広美 氏		
11:10 ~ 12:00	講義Ⅲ「第三者評価機関に期待される役割と取組み」 講師 養成等研修指導講師 馬場 美穂 氏		
13:00 ~ 16:00	講義・演習「評価項目の理解と評価調査者の役割」 講師 養成等研修指導講師 <高齢>馬場 美穂 氏 <障がい>河田 道敏 氏 <児童>児玉 俊郎 氏		

## 26 岐阜県高次脳機能障がい支援養成研修<基礎研修>

目的	高次脳機能障害についての知識を得ることやその障害特性を理解することで、高次脳機能障害の障害特性に応じた支援を実施できる、障害福祉サービス事業所等に従事する支援者を養成することを目的とする		
対象者	岐阜県内に所在する障害福祉サービス事業所に従事する職員		
実施期日	8月25日～9月12日	会場	講義動画視聴(オンデマンド配信)
実施期日	9月26日	会場	不二羽島文化センター
定員	50人	受講者	50人
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
9:25 ~ 9:30	開会・オリエンテーション		
9:30 ~ 9:35	挨拶・講師、ファンリレーター紹介		
9:35 ~ 10:20	障害特性の理解:診断・評価体験 講師 中部脳リハビリテーション病院 作業療法士 原 耕太 氏		
10:30 ~ 12:00	障害特性に応じた支援 講師 中部脳リハビリテーション病院 医療ソーシャルワーカー 林 和美 氏		
12:00 ~ 13:20	昼食・休憩		
13:20 ~ 14:50	生活訓練の実際 講師 中部脳リハビリテーション病院 作業療法士 原 耕太 氏		
15:00 ~ 16:30	復職・就労移行支援 講師 岐阜障害者職業センター 主任職業カウンセラー 茂木 修 氏		

## 27 岐阜県高次脳機能障がい支援養成研修<実践研修>

目的	高次脳機能障害についての知識を得ることやその障害特性を理解することで、高次脳機能障害の障害特性に応じた支援を実施できる、障害福祉サービス事業所等に従事する支援者を養成することを目的とする		
対象者	岐阜県内に所在する障害福祉サービス事業所に従事する職員で基礎研修の修了者		
実施期日	10月20日～11月7日	会場	講義動画視聴(オンデマンド配信)
実施期日	11月26日	会場	不二羽島文化センター
定員	50人	受講者	50人 (修了者 48人)
研 修 内 容			
時 間	プ ロ グ ラ ム ( タ イ ト ル ・ 講 師 名 等 )		
9:25 ~ 9:30	開会・オリエンテーション		
9:30 ~ 12:40	障害特性の理解と対応方法		
12:40 ~ 13:40	昼食・休憩		
13:40 ~ 16:20	環境調整による支援と記録に基づく支援の評価  講師 中部脳リハビリテーション病院 医療ソーシャルワーカー 林 和美 氏		







## 5 資 料

### (1) 受講者の概要と傾向（アンケート結果より）

福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程  
課題別研修

### (2) 受講者アンケート結果（抜粋）

失敗しない 福祉職員マナー研修  
すぐに身に付く 介護職員記録研修  
学んで実践 クレーム対応研修  
知って助かる リスクマネジメント研修  
職員間のよい人間関係の築き方研修  
身近なITを最大限活用 福祉業務効率化研修  
介護職が知っておきたい 医学知識基礎講座  
災害時に役立つ介護技術研修  
みんながいきいき 福祉の職場改善研修  
心を整える セルフケア研修  
虐待にならない スピーチロック回避研修  
ワンチームで ターミナルケア研修  
ともに語り合って支える ナラティブ・アプローチ研修  
福祉施設職員のための 対人援助技術研修  
自分を守る 福祉現場のハラスメント対策研修  
外国人のための わかりやすい介護技術研修

### (3) 岐阜県福祉人材総合支援センター研修検討委員会規程







(1) 受講者の概要と傾向(アンケート結果より)

**福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程**

1 受講対象者・受講者数

研修名	初任者コース		中堅職員コース		チームリーダーコース		管理職員コース	総数
	Zoom	会場	Zoom	会場	Zoom	会場	会場のみ	
対象者	県内の社会福祉施設・市町村社会福祉協議会に勤務し、経験年数概ね3年以内の福祉・介護職員		県内の社会福祉施設・市町村社会福祉協議会に勤務し、経験年数概ね3～5年程度で管理職を除く福祉・介護職員		県内の社会福祉施設・市町村社会福祉協議会に勤務し、主任・係長・課長等の役職にある福祉・介護職員		県内の社会福祉施設・市町村社会福祉協議会に勤務し、管理者またはそれらに準ずる役職にある福祉・介護職員	
受講者	52	36	75	46	49	31	23	312
アンケート回収数	43	35	58	31	40	30	18	255
回収率	83%	97%	77%	67%	82%	97%	78%	81.7%

2 受講者の所属先分野(複数回答) ※( )内の数字はR6のデータ

分野	研修	全体	初任者コース	中堅職員コース	チームリーダーコース	管理職員コース
高齢者分野		49.4% (47.8%)	50.0% (46.5%)	47.4% (47.3%)	52.7% (55.8%)	44.4% (41.4%)
障がい者(児)分野		36.3% (36.8%)	40.0% (38.4%)	36.8% (34.8%)	33.8% (36.0%)	27.8% (37.9%)
児童・女性等分野		1.9% (2.9%)	0.0% (4.7%)	3.2% (3.6%)	2.7% (0.0%)	0.0% (3.4%)
社会福祉協議会		11.6% (10.4%)	10.0% (8.1%)	10.5% (12.5%)	10.8% (7.0%)	27.8% (13.8%)
その他		0.7% (2.2%)	0.0% (2.3%)	2.1% (1.8%)	0.0% (1.2%)	0.0% (3.4%)

3 福祉・介護の仕事に従事している期間(現在の勤務先以外での期間を含む) ※( )内の数字はR6のデータ

期間	研修	初任者コース	中堅職員コース	チームリーダーコース	管理職員コース
1年未満		28.2% (29.9%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (3.4%)
1年以上2年未満		24.4% (24.7%)	1.1% (0.9%)	1.4% (0.0%)	0.0% (0.0%)
2年以上5年未満		24.4% (27.3%)	18.0% (22.4%)	4.3% (1.2%)	0.0% (3.4%)
5年以上10年未満		14.1% (13.0%)	37.1% (44.9%)	17.1% (15.5%)	5.6% (3.4%)
10年以上15年未満		3.8% (2.6%)	23.6% (21.5%)	34.3% (29.8%)	16.7% (13.8%)
15年以上		5.1% (2.6%)	20.2% (10.3%)	42.9% (53.6%)	77.8% (75.9%)

受講者の所属と従事期間の傾向

◇所属先分野は全体的に昨年度とほぼ同じような傾向がみられるが、管理職員コースで昨年度より社会福祉協議会所属の受講者が倍増した。

◇従事期間については、初任者・中堅職員コースで10年以上の従事者層が増加傾向であった。



4 受講者が有する福祉・介護の資格(複数回答) ※( )内の数字はR6のデータ

資格	初任者コース		中堅職員コース		チームリーダーコース		管理職員コース	
社会福祉士	8.6%	(9.1%)	5.2%	(9.4%)	8.8%	(7.7%)	17.1%	(9.1%)
介護福祉士	33.3%	(31.8%)	36.2%	(35.0%)	40.0%	(39.4%)	29.3%	(34.5%)
介護支援専門員	2.2%	(0.0%)	4.3%	(4.4%)	5.6%	(7.7%)	17.1%	(12.7%)
実務者研修	11.8%	(6.8%)	10.3%	(2.5%)	4.8%	(3.9%)	4.9%	(0.0%)
介護職員初任者研修	21.5%	(14.8%)	11.2%	(15.6%)	10.4%	(15.5%)	2.4%	(7.3%)
社会福祉主事任用資格	3.2%	(4.5%)	4.3%	(8.8%)	7.2%	(11.6%)	14.6%	(16.4%)
理学療法士・作業療法士等	0.0%	(0.0%)	1.7%	(1.3%)	0.8%	(0.6%)	2.4%	(0.0%)
児童指導員任用資格	2.2%	(1.1%)	3.4%	(0.6%)	3.2%	(1.9%)	0.0%	(3.6%)
看護師・准看護師・保健師	0.0%	(0.0%)	4.3%	(2.5%)	6.4%	(1.3%)	2.4%	(0.0%)
その他	9.7%	(15.9%)	6.0%	(11.3%)	3.2%	(9.0%)	2.4%	(12.7%)
資格を取得していない	7.5%	(15.9%)	12.9%	(8.8%)	9.6%	(1.3%)	7.3%	(3.6%)

受講者が有する資格の傾向

- ◇初任者・中堅職員コースでは昨年よりも介護職員初任者研修・実務者研修の有資格者の受講が増加している。
- ◇チームリーダー・管理職員コースでは資格取得なしと回答した受講者が増加した。

5 研修内容の評価(受講者アンケートで「とても有益」と「有益」だった割合を掲載)

コース名	初任者コース		中堅職員コース	
	Zoom	会場	Zoom	会場
基軸科目	90.7%	91.4%	96.6%	87.1%
基礎科目	93.0%	88.6%	96.6%	90.3%
重点科目	93.0%	97.1%	96.6%	87.1%
啓発科目	93.0%	97.1%	94.8%	64.5%
行動指針	88.4%	97.1%	94.8%	67.7%
キャリアデザイン	90.7%	100.0%	94.8%	64.5%

コース名	チームリーダーコース		管理職員コース
	Zoom	会場	会場
基軸科目	95.0%	96.7%	88.9%
基礎科目	100.0%	96.7%	88.9%
重点科目	100.0%	93.3%	88.9%
啓発科目	95.0%	93.3%	100.0%
行動指針	95.0%	96.7%	100.0%
キャリアデザイン	95.0%	96.7%	88.9%

- ◇会場受講とZoom受講を比べると、初任者コースでは会場受講コースのほうがZoom受講コースより高評価となっている。中堅職員コースでは逆にZoom受講コースのほうが会場受講コースより高評価となった。チームリーダーコースはどちらの受講形式も同様の評価となった。



## 課題別研修

### 1 受講対象者・受講者数

研修名	失敗しない 福祉職員 マナー研修	すぐに身に付く 介護職員 記録研修	学んで実践 クレーム対応 研修	知って助かる リスク マネジメント 研修	職員間のよい 人間関係の 築き方研修	身近なITを 最大限活用 福祉業務 効率化研修 〔経営協コラボ研修〕	介護職が 知っておきたい 医学知識 基礎講座①
対象者	経験年数概 ね3年以内 の福祉施 設・介護サ ービス事業 所に勤務す る職員	高齢者・障 がい者(児) 施設・介護 サービス事 業所等に勤 務する経験 年数概ね3 年以内の介 護職員	福祉施設・ 介護サービ ス事業所等 に勤務する 職員	福祉施設・ 介護サービ ス事業所に 勤務する介 護職員、ま たは管理・運 営責任者等	福祉施設・ 介護サービ ス事業所に 勤務する職 員	福祉施設・ 介護サービ ス事業所に 勤務する職 員	高齢者、障 がい者(児・難 病等を含む) 施設・事業所 等に勤務す る介護職員
受講者	60	45	51	67	54	59	70
アンケート回収数	44	38	28	49	48	44	38
受講方法(人数)	会場(36) Zoom(24)	会場(27) Zoom(18)	動画視聴(51)	会場(30) Zoom(37)	Zoom(54)	Zoom(59)	会場(45) Zoom(25)

研修名	介護職が 知っておきたい 医学知識 基礎講座②	災害時に 役立つ 介護技術研修	みんながいきいき 福祉の職場改善 研修	心を整える セルフケア研修	虐待にならない スピーチロック 回避研修 (会場受講)	虐待にならない スピーチロック 回避研修 (Zoom受講)	虐待にならない スピーチロック 回避研修 (Zoom受講)②
対象者	高齢者、障 がい者(児・ 難病等を含 む)施設・事 業所等に勤 務する介護 職員	福祉施設・ 介護サービ ス事業所に 勤務する職 員	福祉施設・ 介護サービ ス事業所に 勤務する経 験年数概ね 5年以上の リーダー・管 理職クラスの 職員	福祉施設・ 介護サービ ス事業所に 勤務する職 員	福祉施設・ 介護サービ ス事業所に 勤務する職 員	福祉施設・ 介護サービ ス事業所に 勤務する職 員	福祉施設・介 護サービス事 業所に勤務 する職員
受講者	59	51	46	46	31	72	32
アンケート回収数	54	29	31	38	17	59	27
受講方法(人数)	会場(38) Zoom(21)	会場(51)	会場(26) Zoom(20)	Zoom(46)	会場(31)	Zoom(72)	Zoom(32)

研修名	ワンチームで ターミナルケア 研修	ともに語り合っ て支える ナラティブ・ アプローチ研修	福祉施設 職員のための 対人援助 技術研修	自分を守る 福祉現場の ハラスメント対策 研修(Zoom受講)	自分を守る 福祉現場の ハラスメント対策 研修(会場受講)	外国人のための わかりやすい 介護技術研修	総数
対象者	福祉施設・ 介護サービ ス事業所に 勤務する介 護や看護の 業務に従事 する職員	福祉施設・ 介護サービ ス事業所に 勤務する職 員	福祉施設・介 護サービス事 業所等の相談 支援業務に従 事する職員お よび本研修の テーマに関心 がある方	福祉施設・ 介護サービ ス事業所に 勤務する職 員	福祉施設・ 介護サービ ス事業所に 勤務する職 員	福祉施設・ 介護サービ ス事業所に 勤務する外 国人介護職 員と指導担 当者	
受講者	49	34	52	33	31	15	957
アンケート回収数	28	22	29	29	18	15	685 (回収率 72%)
受講方法(人数)	会場(49)	会場(34)	会場(52)	Zoom(33)	会場(31)	会場(15)	会場(465) Zoom(441) 動画視聴(51)

### 受講者とアンケート回収数の傾向

◇会場受講型、もしくは会場・Zoom併用型ではアンケートの回収率が60%程度と低くなる傾向がみられる。



## 2 受講者の所属先分野(複数回答)

分野	研修名 失敗しない 福祉職員 マナー研修	すぐに身に付く 介護職員 記録研修	学んで実践 クレーム対応 研修	知って助かる リスク マネジメント 研修	職員間のよい 人間関係の 築き方研修	身近なITを 最大限活用 福祉業務 効率化研修 【経営協コラボ研修】	介護職が 知っておきたい 医学知識 基礎講座①
高齢者分野	44.3%	58.5%	40.9%	54.8%	61.8%	38.1%	53.8%
障がい者分野	48.6%	34.1%	52.3%	35.5%	25.4%	42.8%	38.4%
身体障がい者分野	14.3%	14.6%	18.2%	11.3%	14.5%	14.3%	11.5%
知的障がい者分野	20.0%	17.1%	15.9%	16.1%	7.3%	19.0%	15.4%
精神障がい者分野	14.3%	2.4%	18.2%	8.1%	3.6%	9.5%	11.5%
児童等分野	0.0%	2.4%	0.0%	1.6%	5.5%	3.2%	0.0%
社会福祉協議会	4.3%	0.0%	6.8%	8.1%	7.3%	15.9%	5.8%
その他	2.9%	4.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.9%

分野	研修名 介護職が 知っておきたい 医学知識 基礎講座②	災害時に 役立つ 介護技術研修	みんながいいき 福祉の職場改善 研修	心を整える セルフケア研修	虐待にならない スピーチロック 回避研修 (会場受講)	虐待にならない スピーチロック 回避研修 (Zoom受講)	虐待にならない スピーチロック 回避研修 (Zoom受講)②
高齢者分野	78.0%	58.8%	31.4%	39.1%	45.5%	46.0%	62.5%
障がい者分野	17.0%	32.3%	54.9%	33.3%	45.4%	47.1%	28.2%
身体障がい者分野	5.1%	11.8%	19.6%	14.5%	13.6%	16.1%	6.3%
知的障がい者分野	8.5%	17.6%	25.5%	11.6%	22.7%	18.4%	12.5%
精神障がい者分野	3.4%	2.9%	9.8%	7.2%	9.1%	12.6%	9.4%
児童等分野	0.0%	2.9%	3.9%	2.9%	0.0%	1.1%	0.0%
社会福祉協議会	3.4%	2.9%	9.8%	11.6%	4.5%	4.6%	9.4%
その他	1.7%	2.9%	0.0%	13.0%	4.5%	1.1%	0.0%

分野	研修名 ワンチームで ターミナルケア 研修	ともに語り合っ て支える ナラティブ・ アプローチ研修	福祉施設 職員のための 対人援助 技術研修	自分を守る 福祉現場の ハラスメント対策 研修(Zoom受講)	自分を守る 福祉現場の ハラスメント対策 研修(会場受講)
高齢者分野	75.0%	36.4%	35.7%	47.6%	46.2%
障がい者分野	12.5%	45.4%	47.6%	38.1%	53.8%
身体障がい者分野	9.4%	12.1%	14.3%	9.5%	19.2%
知的障がい者分野	3.1%	21.2%	19.0%	16.7%	23.1%
精神障がい者分野	0.0%	12.1%	14.3%	11.9%	11.5%
児童等分野	0.0%	0.0%	4.8%	0.0%	0.0%
社会福祉協議会	12.5%	12.1%	9.5%	14.3%	0.0%
その他	0.0%	6.1%	2.4%	0.0%	0.0%

### 受講者の所属先分野の傾向

◇高齢者分野からの受講が障がい者分野からの受講を上回る研修が11研修、逆に障がい者分野からの受講が多い研修が8研修となった。



### 3 福祉・介護の仕事に従事している期間(現在の勤務先以外での期間を含む)

分野	研修名 失敗しない 福祉職員 マナー研修	すぐに身に付く 介護職員 記録研修	学んで実践 クレーム対応 研修	知って助かる リスク マネジメント 研修	職員間のよい 人間関係の 築き方研修	身近なITを 最大限活用 福祉業務 効率化研修 【経営協コラボ研修】	介護職が 知っておきたい 医学知識 基礎講座①
1年未満	15.9%	13.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
1年以上2年未満	11.4%	7.9%	0.0%	4.1%	4.2%	0.0%	13.2%
2年以上5年未満	25.0%	18.4%	10.7%	12.2%	8.3%	6.8%	21.1%
5年以上10年未満	27.3%	31.6%	25.0%	28.6%	16.7%	11.4%	21.1%
10年以上15年未満	15.9%	10.5%	14.3%	22.4%	35.4%	29.5%	15.8%
15年以上	4.5%	18.4%	50.0%	32.7%	35.4%	52.3%	28.9%

分野	研修名 介護職が 知っておきたい 医学知識 基礎講座②	災害時に 役立つ 介護技術研修	みんながいいき 福祉の職場改善 研修	心を整える セルフケア研修	虐待にならない スピーチロック 回避研修 〈会場受講〉	虐待にならない スピーチロック 回避研修 〈Zoom受講〉	虐待にならない スピーチロック 回避研修 〈Zoom受講〉②
1年未満	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.7%	7.4%
1年以上2年未満	3.7%	0.0%	0.0%	2.6%	5.9%	3.4%	3.7%
2年以上5年未満	20.4%	13.8%	3.2%	15.8%	17.6%	23.7%	11.1%
5年以上10年未満	18.5%	31.0%	19.4%	18.4%	23.5%	23.7%	22.2%
10年以上15年未満	18.5%	6.9%	38.7%	36.8%	5.9%	22.0%	33.3%
15年以上	33.3%	48.3%	38.7%	26.3%	47.1%	25.4%	22.2%

分野	研修名 ワンチームで ターミナルケア 研修	ともに語り合っ て支える ナラティブ・ アプローチ研修	福祉施設 職員のための 対人援助 技術研修	自分を守る 福祉現場の ハラスメント対策 研修〈Zoom受講〉	自分を守る 福祉現場の ハラスメント対策 研修〈会場受講〉
1年未満	3.6%	0.0%	0.0%	3.4%	0.0%
1年以上2年未満	7.1%	9.1%	3.4%	0.0%	5.6%
2年以上5年未満	7.1%	4.5%	17.2%	6.9%	5.6%
5年以上10年未満	14.3%	18.2%	24.1%	13.8%	11.1%
10年以上15年未満	28.6%	40.9%	20.7%	24.1%	33.3%
15年以上	39.3%	27.3%	34.5%	51.7%	44.4%

#### 受講者の所属と従事期間の傾向

◇19研修中、15研修で10年以上の従事期間がある受講者が半数以上を占めた。



(2)受講者アンケート結果（抜粋）

**失敗しない 福祉職員マナー研修**

受講者数	60	回収率	73.3%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について（複数回答あり）

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	0	0.0%	介護職員	32	71.1%
事務長	0	0.0%	ケアマネ	2	4.4%
管理者	0	0.0%	その他	9	20.0%
主任	2	4.4%	回答数	45	99.9%

問. 今回の研修内容について

項目	回答数	割合
とても有益だった	24	54.5%
有益だった	20	45.5%
少しは有益だった	0	0.0%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
有益でなかった	0	0.0%
回答数	44	100.0%

受講者の感想等

- ◇ 自分だけではなく、相手を守る為にも接遇、マナーは大事だと思いました。
- ◇ 言葉使いを気をつけないと、利用者さまを心配させたり怖がらせたりしてしまう事がわかりました。
- ◇ 講師の方の説明がわかりやすく、グループワークも意見を出しやすい内容でした。異職種の方の意見が聞けて新鮮でよかったです。

**すぐに身に付く 介護職員記録研修**

受講者数	45	回収率	84.4%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について（複数回答あり）

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	0	0.0%	介護職員	32	82.1%
事務長	0	0.0%	ケアマネ	0	0.0%
管理者	0	0.0%	その他	3	7.7%
主任	4	10.3%	回答数	39	100.1%

問. 今回の研修内容について

項目	回答数	割合
とても有益だった	17	44.7%
有益だった	21	55.3%
少しは有益だった	0	0.0%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
有益でなかった	0	0.0%
回答数	38	100.0%

受講者の感想等

- ◇ 5W1Hを意識した記録の書き方や介護者の思い込みで完結するのではなく、ご利用者様本人から話を聞いて記録に書くということを今後実践していきたいと思った。
- ◇ 記録の方法で多大な損害に繋がったりトラブルにつながることもあることがわかり、今後の記録に注意して業務に努めたいと思った。
- ◇ これまで自分が書いた記録を見直す機会がなかったため、今回あらためて自分でチェックすることで、表現の曖昧さや情報の抜けに気づくことができ、客観的な視点を持って記録を書くことの大切さを実感することができた。



## 学んで実践 クレーム対応研修

受講者数	51	回収率	54.9%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	2	5.7%	介護職員	11	31.4%
事務長	0	0.0%	ケアマネ	3	8.6%
管理者	4	11.4%	その他	12	34.3%
主任	3	8.6%	回答数	35	100.0%

問. 今回の研修内容について

項目	回答数	割合
とても有益だった	16	57.1%
有益だった	10	35.7%
少しは有益だった	2	7.1%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
有益でなかった	0	0.0%
回答数	28	99.9%

### 受講者の感想等

- ◇ 動画配信での研修に初めて参加しましたが、自分のペースで見返す事ができとても良かったと思います。
- ◇ クレームに対する考え方や施設、チームとしてどのように対応するかがためになりました。
- ◇ 今まで自分一人に対応していた、とりあえず謝罪すれば何とかかなと思っていましたがそうではなかったのだということも教えてもらった。クレームに対する姿勢が変わりました。怖くなくなりました。

## 知って助かる リスクマネジメント研修

受講者数	67	回収率	73.1%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	0	0.0%	介護職員	35	64.8%
事務長	0	0.0%	ケアマネ	2	3.7%
管理者	3	5.6%	その他	5	9.3%
主任	9	16.7%	回答数	54	100.1%

問. 今回の研修内容について

項目	回答数	割合
とても有益だった	27	55.1%
有益だった	21	42.9%
少しは有益だった	1	2.0%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
有益でなかった	0	0.0%
回答数	49	100.0%

### 受講者の感想等

- ◇ 以前にも研修に参加させていただきましたが、再確認ができました。新しい情報もあり、施設に持ち帰り生かしていきたい。
- ◇ 高齢者施設では転倒などがかなり多く発生しているため、今回の話であった防ぐべき事故に注視していきたいと思いました。
- ◇ 事例を挙げての説明や話し合いで、いろいろな考え方や対処などを考えることができ、楽しくわかりやすく講義を受けることができました。



## 職員間のよい人間関係の築き方研修

受講者数	54	回収率	88.9%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	0	0.0%	介護職員	32	61.5%
事務長	0	0.0%	ケアマネ	2	3.8%
管理者	3	5.8%	その他	7	13.5%
主任	8	15.4%	回答数	52	100.0%

問. 今回の研修内容について

項目	回答数	割合
とても有益だった	33	68.8%
有益だった	14	29.2%
少しは有益だった	1	2.1%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
有益でなかった	0	0.0%
回答数	48	100.1%

### 受講者の感想等

- ◇ 注意しないで済ませる方法を具体的に例を示して教えていただけて良かった。苦手な人にも愛を持って接することや、学ばせてもらう姿勢で接することを大事にするという点に関心を持った。
- ◇ 「相手を変える前に自分を変える」という言葉が凄く勉強になりました。
- ◇ 人間関係の構築は一見簡単のように思えるが、仕事をしながら信頼関係を築いていくのは大変なことであるため、挨拶や何気ない一言をかけることを大切にしていきたいと思った。

## 身近なITを最大限活用 福祉業務効率化研修

受講者数	59	回収率	74.6%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	2	4.2%	介護職員	11	22.9%
事務長	1	2.1%	ケアマネ	5	10.4%
管理者	11	22.9%	その他	10	20.8%
主任	8	16.7%	回答数	48	100.0%

問. 今回の研修内容について

項目	回答数	割合
とても有益だった	12	27.3%
有益だった	20	45.5%
少しは有益だった	11	25.0%
ほとんど有益でなかった	1	2.3%
有益でなかった	0	0.0%
回答数	44	100.1%

### 受講者の感想等

- ◇ 無料でこんなにも効率良く業務が出来る事に驚いた。
- ◇ ITリテラシーの説明について改めて再確認できて良かった。
- ◇ 生産性を上げるために必要なPCの活用方法が役に立った。



介護職が知っておきたい 医学知識基礎講座①【認知、感覚、運動等】

受講者数	70	回収率	54.3%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	0	0.0%	介護職員	33	82.5%
事務長	0	0.0%	ケアマネ	1	2.5%
管理者	0	0.0%	その他	2	5.0%
主任	4	10.0%	回答数	40	100.0%

問. 今回の研修内容について

項目	回答数	割合
とても有益だった	19	50.0%
有益だった	17	44.7%
少しは有益だった	2	5.3%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
有益でなかった	0	0.0%
回答数	38	100.0%

受講者の感想等

- ◇ 全体的に大変勉強になった。特に脳血管障害の後遺症と統合失調症の高EEの部分は意識しなければと感じた。
- ◇ 体のしくみ、精神的な疾患など一度知っている知識を再度確認することができて良かったです。
- ◇ 講師の方の講義も分かりやすく、資料も丁寧に作られていてとても良かったです。

介護職が知っておきたい 医学知識基礎講座②【循環、呼吸、消化等】

受講者数	59	回収率	91.5%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	0	0.0%	介護職員	49	84.5%
事務長	0	0.0%	ケアマネ	1	1.7%
管理者	2	3.4%	その他	2	3.4%
主任	4	6.9%	回答数	58	99.9%

問. 今回の研修内容について

項目	回答数	割合
とても有益だった	29	53.7%
有益だった	24	44.4%
少しは有益だった	1	1.9%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
有益でなかった	0	0.0%
回答数	54	100.0%

受講者の感想等

- ◇ 介護現場で使える内容もそうですし、単純に医学の知識があれば症状を理解したり看護師との連携がスムーズになるのでとても有益でした。
- ◇ なかなか深く体の仕組みや医学の知識を得ることができないので良かったです。特に透析について勉強になりました。
- ◇ 病状によっての利用者様への対応の仕方が役に立ちました



## 災害時に役立つ介護技術研修

受講者数	51	回収率	56.9%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	0	0.0%	介護職員	21	70.0%
事務長	1	3.3%	ケアマネ	0	0.0%
管理者	1	3.3%	その他	3	10.0%
主任	4	13.3%	回答数	30	99.9%

問. 今回の研修内容について

項目	件数	割合
とても有益だった	17	58.6%
有益だった	11	37.9%
少しは有益だった	1	3.4%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
有益でなかった	0	0.0%
回答数	29	99.9%

### 受講者の感想等

- ◇ 災害時において職員がとる行動・考え方が役に立った。
- ◇ 実際災害が起きたら…、自施設に何が足りないのか、どのような事を決めないといけないのか、具体的に考える事ができた。訓練の必要性や、防災について職員に周知していく必要性が理解できた。
- ◇ グループワークで実際に災害を経験した施設の話が聞けたし、いつ起きかわからない災害の備えの情報が得られた。

## みんながいきいき 福祉の職場改善研修

受講者数	46	回収率	67.4%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	0	0.0%	介護職員	12	37.5%
事務長	0	0.0%	ケアマネ	0	0.0%
管理者	6	18.8%	その他	6	18.8%
主任	8	25.0%	回答数	32	100.1%

問. 今回の研修内容について

項目	件数	割合
とても有益だった	11	35.5%
有益だった	19	61.3%
少しは有益だった	1	3.2%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
有益でなかった	0	0.0%
回答数	31	100.0%

### 受講者の感想等

- ◇ 面談技法やその方法を行うことでどのような効果が見込めるのかが具体的に伝わり、とても役に立ちました。
- ◇ 職員に続けて根気良く言い続けることの必要性を学びました。コミュニケーションの必要性も学び、働きやすい職場にしたいと思いました。
- ◇ とても深く濃い内容でしたが、講師の先生の説明がわかりやすく、明日から活用したいと思いました。



## 心を整える セルフケア研修

受講者数	46	回収率	82.6%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	1	3.2%	介護職員	23	74.2%
事務長	0	0.0%	ケアマネ	2	6.5%
管理者	3	9.7%	その他	0	0.0%
主任	2	6.5%	回答数	31	100.1%

問. 今回の研修内容について

項目	件数	割合
とても有益だった	24	63.2%
有益だった	11	28.9%
少しは有益だった	3	7.9%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
有益でなかった	0	0.0%
回答数	38	100.0%

### 受講者の感想等

- ◇ 自分を認めること、ネガティブな感情の手放し方をぜひ実践したいなと思いました。
- ◇ ストレス要因には本来喜ばしいようなことも含まれ、環境の変化自体がストレスになりうることを学んだ。日頃から自分のからだところを大切にしたい。
- ◇ Zoomの研修においても、いろんなところの事業所の方とこんな風にお話ができやすくなり、ありがたく感じています。研修の参加がしやすくなりました。

## 虐待にならない スピーチロック回避研修〈会場受講〉

受講者数	31	回収率	54.8%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	0	0.0%	介護職員	14	73.7%
事務長	0	0.0%	ケアマネ	0	0.0%
管理者	0	0.0%	その他	5	26.3%
主任	0	0.0%	回答数	19	100.0%

問. 今回の研修内容について

項目	件数	割合
とても有益だった	9	52.9%
有益だった	8	47.1%
少しは有益だった	0	0.0%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
有益でなかった	0	0.0%
回答数	17	100.0%

### 受講者の感想等

- ◇ オンラインでの参加もありますが、やはり会場参加を選びたいと思います。他職種の方々と意見の交流ができることが楽しみです。
- ◇ スピーチロックについて深く知り、気をつけねばと気づきました。他で働く方と色々お話し情報交換できました。
- ◇ 他分野にわたってご活躍の講師の方で、福祉分野以外のお話が聞くことができ新鮮でした。



虐待にならない スピーチロック回避研修〈Zoom受講〉

受講者数	72	回収率	81.9%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	0	0.0%	介護職員	48	80.0%
事務長	0	0.0%	ケアマネ	1	1.7%
管理者	1	1.7%	その他	7	11.7%
主任	3	5.0%	回答数	60	100.1%

問. 今回の研修内容について

項目	件数	割合
とても有益だった	32	54.2%
有益だった	23	39.0%
少しは有益だった	4	6.8%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
有益でなかった	0	0.0%
回答数	59	100.0%

受講者の感想等

- ◇ 日常的に言ってはいけない言葉を使用していたと気付いた。常に言い換えや丁寧な声掛けを心掛けようと改めて思えた。
- ◇ 普段使っている言葉で使ってはいけないと思いつつ、どのように言い換えればよいかわからなかったので、具体例を出していただけたのは参考になった。
- ◇ スピーチロックと言う言葉がある事、対人の仕事をするうえで言葉かけが、とても大切だという事を学びました。

虐待にならない スピーチロック回避研修〈Zoom受講〉(2回目)

受講者数	32	回収率	84.4%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	0	0.0%	介護職員	23	74.2%
事務長	0	0.0%	ケアマネ	1	3.2%
管理者	1	3.2%	その他	3	9.7%
主任	3	9.7%	回答数	31	100.0%

問. 今回の研修内容について

項目	件数	割合
とても有益だった	17	63.0%
有益だった	9	33.3%
少しは有益だった	1	3.7%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
有益でなかった	0	0.0%
回答数	27	100.0%

受講者の感想等

- ◇ スピーチロックに対していろいろ学びました。利用者さんに言ってはいけない言葉をこれからも気をつけながら接したいと思います。
- ◇ 何気なく使ってしまう言葉を少し言い換えるだけで印象が変わることが分かり安心しました。
- ◇ 「スピーチロック防止における4つの視点」という考え方は、非常に分かりやすく意識付けもしやすいため、とても役に立ちますし、素敵な考え方だと感じました。



## ワンチームで ターミナルケア研修

受講者数	49	回収率	57.1%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	0	0.0%	介護職員	20	60.6%
事務長	0	0.0%	ケアマネ	4	12.1%
管理者	2	6.1%	その他	5	15.2%
主任	2	6.1%	回答数	33	100.1%

問. 今回の研修内容について

項目	件数	割合
とても有益だった	16	57.1%
有益だった	12	42.9%
少しは有益だった	0	0.0%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
有益でなかった	0	0.0%
回答数	28	100.0%

### 受講者の感想等

- ◇ 看取りはチームワークが必要であり、全体が同じ方向に向く事が大事だと思った。
- ◇ 在宅の看取りについてどのようにしたらいいのかを実際の事例で聞けたので分かりやすかった。
- ◇ とても分かりやすい内容で、今後に生かしていきたいと思いました。グループワークもいろんな人の意見が聞けて、こんな意見もあるんだと勉強になりました。

## ともに語り合って支える ナラティブ・アプローチ研修

受講者数	34	回収率	64.7%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	1	3.7%	介護職員	13	48.1%
事務長	1	3.7%	ケアマネ	2	7.4%
管理者	2	7.4%	その他	6	22.2%
主任	2	7.4%	回答数	27	99.9%

問. 今回の研修内容について

項目	件数	割合
とても有益だった	11	50.0%
有益だった	10	45.5%
少しは有益だった	1	4.5%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
有益でなかった	0	0.0%
回答数	22	100.0%

### 受講者の感想等

- ◇ とても入りやすいし分かりやすい講義でした。今までの自分の姿勢・態度を見直すことができる時間でした。
- ◇ ナラティブ的な会話とは、会話を続けられるように工夫することであり、相手の話す内容に肯定して返答することで会話が続きやすくなると理解しました。
- ◇ 話の聞き方をいろいろ教わったので実践で使ってみたいと思います。



## 福祉施設職員のための 対人援助技術研修

受講者数	52	回収率	55.8%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	0	0.0%	介護職員	13	43.3%
事務長	0	0.0%	ケアマネ	1	3.3%
管理者	1	3.3%	その他	14	46.7%
主任	1	3.3%	回答数	30	99.9%

問. 今回の研修内容について

項目	件数	割合
とても有益だった	13	44.8%
有益だった	13	44.8%
少しは有益だった	2	6.9%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
有益でなかった	1	3.4%
回答数	29	99.9%

### 受講者の感想等

- ◇ アセスメントをたてる上で対象者のことを理解することが大事だということがわかった。
- ◇ アセスメントがいかに大切なのか、よくわかった。野中式を、職場でも試してみたい。違ったニーズが出てくるような気がします。
- ◇ 対象者理解で今の部分だけを見るのではなく、そこに至るまでの生きざまや背景を見つめることの大切さを学びました。

## 自分を守る 福祉現場のハラスメント対策研修〈Zoom受講〉

受講者数	33	回収率	87.9%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	0	0.0%	介護職員	16	50.0%
事務長	0	0.0%	ケアマネ	3	9.4%
管理者	5	15.6%	その他	6	18.8%
主任	2	6.3%	回答数	32	100.1%

問. 今回の研修内容について

項目	件数	割合
とても有益だった	19	65.5%
有益だった	9	31.0%
少しは有益だった	1	3.4%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
有益でなかった	0	0.0%
回答数	29	99.9%

### 受講者の感想等

- ◇ 自分がハラスメントと感じるか感じないかで対応も違ってくることがよく分かりました。
- ◇ 介護職現場での暴力・ハラスメントについて考え方が変わりました。現場で我慢していた部分は大いにあると思うので、現場の意見を聞きながら冷静に判断し対応していきたいと思いました。
- ◇ ハラスメントが起きた時の対応のマニュアル作成が必要だと感じた。



自分を守る 福祉現場のハラスメント対策研修〈会場受講〉

受講者数	31	回収率	58.1%
------	----	-----	-------

問. 担当の職種・業務等について(複数回答あり)

項目	回答数	割合	項目	回答数	割合
施設長	0	0.0%	介護職員	9	42.9%
事務長	0	0.0%	ケアマネ	2	9.5%
管理者	4	19.0%	その他	3	14.3%
主任	3	14.3%	回答数	21	100.0%

問. 今回の研修内容について

項目	件数	割合
とても有益だった	5	27.8%
有益だった	13	72.2%
少しは有益だった	0	0.0%
ほとんど有益でなかった	0	0.0%
有益でなかった	0	0.0%
回答数	18	100.0%

受講者の感想等

- ◇ 暴力、ハラスメントの認識の仕方、被害者等の順位等自分の思うところと少し違い、専門職として守るべき考え方が学べました。
- ◇ 暴力に対する価値基準のワークの事例検討を行ったことが役にたちました。
- ◇ 講師の方の説明がとても聞きやすく、午後からはグループワークがあり、色々な方の意見が聞けて良かったです。

外国人のための わかりやすい介護技術研修

受講者数	15	回収率	100.0%
------	----	-----	--------

問. 今回の研修について

項目	件数	割合
分かりやすかった	14	93.3%
分かりにくかった	0	0.0%
どちらでもない	1	6.7%
回答数	15	100.0%

問. 今日のような研修会があったらまた受けてみたいか

項目	件数	割合
受けてみたい	14	93.3%
受けたくない	0	0.0%
どちらでもない	1	6.7%
回答数	15	100.0%

受講者の感想等

- ◇ やさしい日本語でお話してみえ、難しい日本語は説明して進めてみえたのでよかった。
- ◇ 近年はオンラインによる研修が多くなっていますが、外国人に対する研修については対面のほうが言葉の面で良いと思います。介助の実技指導をしていただいた事が大変良かったです。
- ◇ 丁寧でゆっくり話をしてくれました。外国人の人達は分かりやすかったと思えました。介護職員として大切な事を一通り話をしてくれました。再確認として良かったです。



## 岐阜県福祉人材総合支援センター研修検討委員会規程

### (目的)

第1条 岐阜県福祉人材総合支援センターにおける社会福祉事業に従事する者等に対する各種研修の企画及び実施その他体系的な研修実施に付随する必要な事業を円滑かつ効果的に実施するため、研修検討委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

### (委員会の役割)

第2条 委員会は、次に掲げる事項について検討する。

- (1) 研修内容の計画に関する事
- (2) 研修方法の課題とその解決に関する事
- (3) 研修システムの運用に関する事
- (4) その他必要な事項

### (委員会の設置等)

第3条 委員会は、10名以内の委員をもって構成する。

- 2 委員は、社会福祉関係者、学識経験者、行政関係者の中から岐阜県社会福祉協議会会長（以下「会長」という。）が委嘱する。
- 3 委員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。
- 4 委員会に、委員の互選により委員長及び副委員長各1名を置く。
- 5 委員長に事故あるときは、副委員長がその職務を代理する。

### (委員会の開催)

第4条 委員会は会長が招集し、委員長がその議長となる。

- 2 委員長は、協議に必要があると認めるときは、委員会に委員以外の者の出席を求めることができる。

### (その他)

第5条 この規程に定めるもののほか必要な事項は、会長が別に定める。

### 附則

この規程は、平成30年12月13日から施行する。

### 委員構成団体、機関名（五十音順）

一般社団法人岐阜県知的障害者支援協会	岐阜県身体障害者福祉施設協議会
岐阜県介護研修センター	岐阜県老人福祉施設協議会
岐阜県健康福祉部地域福祉課	岐阜県老人保健施設協会
岐阜県児童福祉協議会	公益財団法人介護労働安定センター
岐阜県社会福祉法人経営者協議会	特定非営利活動法人岐阜県グループホーム協議会





